



OISOチャレンジフェスティバル(10月5日)

議会だより

第146号

2008年(平成20年)10月27日発行

大磯

9月定例会

- 決まったこと
補正予算など 2~3
決算認定 4~5
- 賛否結果 6
- 町政のここが聞きたい 一般質問 ... 7

9月定例会を9月2日から26日まで25日間の会期で行った。
陳情は3件提出されたが、そのうち2件を委員会に付託し審査した。
議案は、議会から2件、町長から14件提出され、全て可決した。

補正予算 月京幼稚園の移転先決まる



月京幼稚園運動会

一般会計と4特別会計の
補正予算が提出された。

一般会計の増の主なものは、歳入では繰越金・地方交付税・4特別会計からの繰入金、歳出では財政調整基金積立金・電子計算システム開発委託料・火葬料補助金・月京幼稚園施設整備事業で、約4億円の増額となった。

採決の結果、5議案とも可決した。

主な質疑

新月京幼稚園土地買収費
1億4千703万円増

問 用地の取得にあたり、雨の日の車による送迎に対する配慮は足りているか。

答 課題は今後とも、保護者と相談していきたい。

猫不妊去勢手術補助金
14万円増

問 なぜ増額になったのか。
答 生活環境向上のため、飼い主のいない猫に対する補助要綱を新たに制定することにした。

電子計算システム開発委託料
3千345万円増

問 内訳は。
答 平成21年10月から、町民税を年金より天引きするためのシステム開発料が1千980万円。平成21年度から固定資産税の課税システムを新しく変更するのが1千365万円。

問 町職員で対応できないのか。
答 専門のシステムエンジニアでないと難しい。

問 多額の事務費を使うが、費用対効果は。
答 町民税を年金から天引きする特別徴収が21年10月から始まると、町民は足を運ぶ必要がなくなる。また、電子化が進むと、事務処理が早くなる。

精神障害1・2級 医療費助成へ 全員賛成

身体・知的障害者だけが対象となっていた医療費助成制度に、新たに精神障害者保健福祉手帳1・2級の所持者を加える条例改正の議案が提出された。

3 障害共通の医療費助成制度になると、平成18年に施行された「障害者自立支援法」にある、身体・知的・精神障害者を一元化するという理念に沿う。

また、平成19年9月議会

に提出された同様の内容の「精神障害者福祉施策に関する請願」を、議員全員の賛成で採択している。

施行は平成21年1月1日。なお、内容が重複する「大磯町重度障害者の医療費の助成に関する条例」を併せて廃止する。

付託された福祉文教常任委員会、本会議ともに、採決の結果、全員賛成で可決した。



横溝記念まつり

主な質疑

問 障害者に対する補助や助成は今後どうなるか。

答 財源の確保をし、福祉施策を充実したい。公平なる福祉を、まずやっていく。

問 改正によるメリット・デメリットは。

答 メリットは、精神1・2級手帳所持者は、精神科だけでなく風邪や歯痛でも、医療費が助成される。身体、知的と同じ助成制度になる。

デメリットは、精神障害者の通院医療費の5%を25名、予算120万円で助成しているが、改正により軽度の助成がなくなる。

賛成討論

請願採択から1年が経った。精神の医療費助成は県下で5番目となる。

障害者が安心して暮らすことのできる自治体だ。関連する条例の廃止は問題ない。

専門家などを任期付で採用

期間が限定される専門的な仕事への対応や行政サービスの充実を図るなどのために、専門的な知識経験を持つ人などを任期付で採用する条例の議案が提出された。

施行は平成20年10月1日。付託された総務建設常任委員会では賛成・継続同数で委員長採決により可決し、本会議でも、賛成多数で可決した。

主な質疑

問 機構改革・人員配置・組織体制との関わりは。

答 定員適正化を行い職員数を絞り込むが、必要なら任期付職員を雇用したい。

問 任期付職員の種類は。

答 ①特定任期付（高度な専門職）

②一般任期付（専門職）

③新たな任期付（保育士など）

④任期付短時間勤務（徴税業務など）。

問 先行自治体の状況は。

答 1、2年で辞める人もいるが、徐々に人数は増

えている。

問 一般任期付で採用予定の電算業務とは。

答 長年担当していた職員が定年退職する。電算システムの切り替えもあり、5年間の任用をしたい。

問 行政職の窓口業務に警察官OBも就けるのか。

答 警察官OBも採用したいと考えている。

問 選考の透明性確保は。可能な限り公募で広く人材を求め公平な選考をする。

反対討論

行政の継続性、安定性の確保を困難にする。若い職員を育てるべきだ。

選考・採用の正当性、透明性の確保が重要。説明不足で時期尚早だ。

賛成討論

地方分権の将来を見据えた町の実態に添ったもの。導入と運用により、行政の肥大化を防ぎ、人件費半減も可能である。緊急避難として必要だ。

認定

決算は、例年のとおり特別委員会に付託して審査をした。
全会計の説明に1日を要し、計5日間行った。
一般会計決算の認定について委員会では5対3で可決、
本会議では7対6で可決した。

平成19年度決算歳出額

総額 178億9,389万円

●一般会計	84億4,359万円
●特別会計	
国民健康保険事業	35億7,731万円
老人保健	27億 969万円
介護保険事業	19億2,655万円
下水道事業	12億3,675万円

※1万円未満は四捨五入

財政健全化

問 健全化判断比率の実質公債費比率11.4%に対する財政課の見解は。

答 公債費推計一覧表から、実質公債費比率のピークは平成22年13%とみている。

不納欠損

問 町税の不納欠損約8千390万円の内訳は。

答 個人町民税39件170万円、法人町民税9件40万円、固定資産税14件4千300万円、特別土地保有税1件3千800万円など。

光熱費

問 光熱費総額が約1億3千400万円であるが、経費削減の考えは。

答 施設改修時に併せ、太陽熱などの設備投資を行いたい。また、節電タイプの機器に取り替えるなど削減を図る。

問 固定資産税の不納欠損約4千300万円とあるが、これまでどのような措置をとってきたのか。

答 平成8年度に参加差押をして、平成15年度に差し押さえた。弁護士と相談したが、納税に至らなかった。

下水道建設負担金

問 相模川流域下水道建設負担金の町負担は。

答 負担割合は変わっていないが、計画人口と整合性が図れるように県へ働きかけている。

コピー機

問 本庁舎1階に町民が利用できるコピー機が2台ある。1台を生涯学習館へ移動した方が町民の利便が増すのではないか。

答 早急に考えたい。

道路整備

問 町道21号線の歩道整備は、なぜ、出来なかったのか。

答 事業者には開発時、お願いしたが、残念な結果になった。

松並木敷

問 松並木敷の方針は。

答 山王町とも相談している。委員会を立ち上げ、地元の意見も聞く。

NCR跡地

問 NCR跡地の手続きは。

答 平成17年9月に宗教法人へ、その後、平成18年6月に一般の会社へと売買された。国土法の届けがないので、県から土地届出義務違反で平成19年12月21日、文書注意が出されている。県の手続きはその通知で終了となる。

ごみ処理

問 焼却残渣等処理委託料の内容は。

答 飯山陸送(株)が単価3万3千600円で1千30トンの残渣を処理した。

し尿処理

問 し尿処理施設維持整備事業で、予算より額が増えた理由と効果は。

答 汚泥ポンプの故障を直した。平成28年度までは現施設を使いたい。

反対討論

◆住民サービス向上には、職員の資質向上、職場環境の整備が不可欠である。職員定数の見直しをすること。職員は、町長・副町長が叱るだけでは成長しない。住民の多数が望むことを予算化すべきだ。

◆予算内で納まったから良かったとは言えない。内容が町民の生活にどのように寄与したか、また、来年に活きてくるようなものであったのかを見なければならぬ。町民の借金が、将来ゼロとなる見通しがたっていない。

◆一般会計・国保・介護・下水道の各会計で不納欠損があり、容認できない。特に固定資産税では、差押等をして避けることが出来たにもかかわらず不納欠損としており許容できない。

賛成討論

◆施政方針にある行政改革や財政健全化計画のもと行政運営が行われた。さまざまな比率も健全で

19年度決算 僅差



平塚市消費生活センター
場所：JAビルかながわ2階（平塚駅南口 徒歩2分）

防災

問 防災施設管理事業の支出の基準は。

答 毛布100枚を購入し、計1千125枚とした。避難者400人で1人当たり3枚が必要。

教育使用料

問 教育使用料の行政財産目的外使用料の学校別の内訳は。

答 ①小学校で駐車料210万604円、電柱等4万6千370円。
②中学校で駐車料69万3千132円、電柱1万3千771円。
③幼稚園で駐車料45万6千112円、電柱2万4千860円。

消費生活相談窓口

問 消費生活相談窓口統合負担金の内容は。

答 平成17年の協定で、大磯・二宮・平塚で窓口を統合し、悪質商法やワンクリック詐欺などの相談に対応している。

不登校

問 不登校児の出現率は。

答 県平均1.51%だが、大磯では1.21%となっている。

問 不登校の原因と対応は。

答 原因は友人関係、学業不振などが考えられ、未然防止策としてスクールカウンセラー、相談員を配置した。早期発見、早期対応、また、学校以外の居場所づくりなどを心がけ、担任だけでなくチームで対応した。

保育園

問 保育園の園児数、家庭保育、一時保育、延長保育の利用数は。また、徴収はできているか。

答 大磯保育園、国府保育園両園とも104名、家庭保育1名、一時保育1千560件、延長保育延2千30件の利用があった。不納欠損はない。収入未済額は92万円あるが、徴収に努力している。

介護保険料

問 介護保険料の対象人数と納付方法は。また、未納者への対応は。

答 8千594名おり、年金から天引きされる特別徴収が7千160名、納付書で納める普通徴収が1千434名。未納者へは分納の話をしたうえで、給付制限となる。

問 救急・救助等活動事業の湘南地区メデイカルコントロール協議会負担金は活きているのか。

答 救命士の処置拡大を行う。医師のような指示を出す役割があるため、教育研修を行い、知識の向上を図る。

消防

問 常備消防費の修繕料に予備費対応が多い。緊急に備え、早めの措置が必要ではないか。

答 監査からも指摘を受けた。今後は予算要求していく。

消防予備費

問 常備消防費の修繕料に予備費対応が多い。緊急に備え、早めの措置が必要ではないか。

答 監査からも指摘を受けた。今後は予算要求していく。

決算特別委員会

委員長 竹内恵美子
副委員長 鈴木京子
委員 渡辺順子
高橋英俊
坂田よう子
奥津勝子
柴崎茂
山田喜一

あった。防災行政無線更新事業や大磯中学校体育館耐震改修事業、駅前トイレ整備事業など予算のとおり執行された。

◆平成19年度予算は事実上、前任者が大枠をつくっており、基準に照らしても決算は認定されるべき。しかし、多額の不納欠損と収入未済があり、来年の改善を要望する。

◆監査委員の財政分析指標で示されているように、健全な町政運営がされた。各事業も次につながる前進を着実にしている。解決、改善しなければならぬ点もあるが、三好町政1年目としては良かった。機構改革等も速やかに行って欲しい。

あなたの要望はこうになりました

不採択となった陳情

◆医師・看護師を増やし地域医療と公立病院の充実を行うよう県に対しての意見書提出を求める陳情

陳情者は、杉田厚氏（地域医療の充実と県立病院の直営を求める会事務局長）。

内容は、公立病院への財政支援を強化し、医療機能の充実を図ることなどを求める意見書を県に提出をお願いしたい、というもの。

◆後期高齢者医療制度の抜本的見直しを求める陳情
陳情代表者は、吉村俊一氏（平塚地域社会保障推進協議会会長）。

内容は、後期高齢者医療制度の見直しを求めるよう意見書を国に提出をお願いしたい、というもの。

机上配布となった陳情

◆過剰な農薬取締法により植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める意見書提出に関する陳情書

賛否結果

議案番号	議案	議員名（議席順）	渡辺順子	山口陽一	三澤龍夫	高橋英俊	坂田よう子	竹内恵美子	奥津勝子	浅輪いつ子	清水弘子	柴崎茂	山田喜一	鈴木京子	土橋秀雄	結果
33	大磯町一般職の任期付職員の採用等に関する条例		●	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○	可決
34	大磯町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例及び大磯町議会議政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例（地方自治法の改正に伴い字句等の改正）【議会提案】		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
35	大磯町議会会議規則の一部を改正する規則（地方自治法の改正に伴い引用条項の改正）【議会提案】		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
36	大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び大磯町特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例（地方自治法の改正に伴う改正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
37	大磯町心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
38	大磯町土地開発公社定款の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
39	一般会計補正予算（第1号）		○	○	●	○	○	○	○	●	○	●	○	●	○	可決
40	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	老人保健特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	下水道事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
44	一般会計歳入歳出決算の認定		●	●	○	○	○	○	○	●	○	●	○	●	●	認定
45	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	認定
46	老人保健特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
47	介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	認定
48	下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	認定

○は賛成 ●は反対

町政のここが聞きたい 一般質問

詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

清水弘子 議員

問 万台こゆるぎの森整備活用の選定は問題だ。金額、事業計画、利用は。

答 貸付料はその時々状況、条件により違う。21年4月に必ず大学を開校しなさいとは条件がない。人工芝、内容の多少は仕方がない。

渡辺順子 議員

問 ライフレビュー大磯の敷地と道路の関係には疑義があり、条例改正も必要、と審議会から建議が出たが。

答 真摯に受け止め、まちづくり審議会に諮問し今年度中に答申をいただく。隣接地との一体的整備については。景観計画に準じるよう協議していく。

竹内恵美子 議員

問 6月議会で生沢プールが廃止になったが、跡地利用はどのように。

答 今、跡地利用は考えていない。教育委員会として10月にまとめ町へ要望する。

問 機構改革後の子育て情報発信は。メール等活用して今後、進めていく。

坂田よう子 議員

問 地方の元気再生「地域再生戦略」に対する大磯町の姿勢は。

答 積極的に活用、元気な町を実現する。環境政策により積極的な対応を。

問 大磯らしさのエコバック製作や各家庭への太陽光発電の補助制度を検討。その他の質問 大磯運動公園の活用。

土橋秀雄 議員

問 大磯だけではない、室内体育館建設は町民の皆様から確かなかなりの要望が来ており、体育館建設に向け、あらゆる方法を考えて検討したい。

問 葛川河川整備、遊歩道の設置は急務。県は町の協力があれば積極的に進める。町も葛川は大事。進めたい。

奥津勝子 議員

問 住宅用火災警報器、設置促進の現況調査、周知徹底、購入方法、独居・障害者宅への設置配慮は。

答 アンケート、回覧板等で進める。電気店、地域、区長、民生委員に依頼。防災教育の取り組み、地域協働は。防災訓練の参加等、防災と連携。

山口陽一 議員

問 東海大磯病院の拡充計画が相当遅れているが、重症患者が伊勢原病院に行かなくてもよいように早く医療施設を拡充するようにお願いしてほしい。どのような折衝をしているか。

答 隣接する土地と幼稚園の跡地が確保でき次第、整備するとのことだ。

山田喜一 議員

問 地方分権が進む下で広域行政の課題である「国道」「134号線」交通混雑緩和の湘南新道（平塚万田から海岸線）の大磯地域の都市計画を進めたいのは町の責務を放棄することでは。

答 2市2町の県国要望の時肩身が狭い。都市計画決定を進めたい。

鈴木京子 議員

問 小磯幼稚園の民営化は決定か。

答 大磯幼稚園と統合し、跡地に民間幼稚園を誘致。最良と考え、特に関係者の意見を聞く必要はないと考える。星槎グループ国際学園との文書取り交わしの前に議会に報告するのか。政策決定で決まった事を報告したい。

三澤龍夫 議員

問 東海道線沿いの石積擁壁は、安全性が確認されたが、それでも取り壊すのか。また副町長の発言の真意は。断固として整備をしていくと副町長の口から申し上げましたが、これは副町長に検討を依頼している立場上私に成りかわって話したものだ。

答

浅輪いつ子 議員

問 万台こゆるぎの森活用について、事業主の事業収支計画書に保証金や道路拡張費が計上されてないが。

答 町が直接言うべきものではない。道路拡張費4億数千万の負担は。町が整備するが、事業者には負担をい

柴崎茂 議員

問 6月に指摘した体罰をした者を学校経営者にしたのはなぜか。

答 体罰があったなら処分を受けることになるが、そういう処分を受けたという話は聞いてない。6月の議会後の経営者会議の席で議会での話はした。自信を持って学校経営に当たれと話した。

議 会 ス ナ ッ プ



地福寺

▲8月22日 総務建設常任委員会
島崎藤村忌に参加。



運動公園

▲8月24日 総合防災訓練
運動公園や国府小学校などで訓練。



▲9月中旬（5日間） 決算特別委員会
19年度決算を審査。



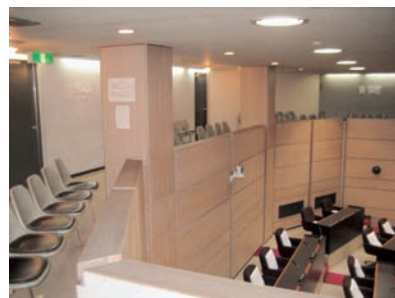
長野県小諸市立坂の上小学校

▲10月14～15日 福祉文教常任委員会
長野県佐久市〔保健補導員制度〕・小諸市〔小・中学校太陽光発電導入事業〕を視察。

※表紙の題字『天磯』は大磯中学校の正門にある吉田茂氏筆の門標より

12月定例会

- 12月 2日 本会議（議案上程等）
9日 本会議（一般質問）
10日 本会議（一般質問）
16日 本会議（委員長報告等）
※ SCNにて放映されます。



当日、4階議会事務局で受け付け後、傍聴できます。

皆さんで
議会傍聴を

【編集後記】

毒入り餃子に、事故汚染米、世の中のすべてが偽装のようで、事件が起こればまず身内が疑われ、一体何を信じたらいいいのか。

表面だけでは中身を判断出来ないけれど、われわれも今号から表紙を一新、これで少しは町民読者の気を惹こうという訳。

最近ではSCNだけでなく、図書館の貸出用DVDでも議会の様子が見られます。どうぞご覧ください。

果たして議会に偽装はあるか。そんな目で見てみれば、ちょっとしたミス तरीかも知れません。

議会だより

編集委員

委員長	柴崎 茂
副委員長	浅輪 いづ子
委員	高橋 英俊
	竹内 恵美子
	清水 弘子
	土橋 秀雄
	百瀬 恵美子
副議長	渡辺 順子